

せとうち西国街道展 産学官連携プロジェクト展示 11/12 まで開催中
江戸時代から現代の西国街道をリアルとバーチャルで紹介！
地方から東京へ、そして世界へ

帝京大学吉岡研究室（東京都八王子市）で取り組んでいるせとうち西国街道産学官連携プロジェクトにおいて、2022年10月15日（土）から11月12日（土）まで帝京大学総合博物館にて「せとうち西国街道展 産学官連携プロジェクト展示」を開催します。

同時期間には、リアル展示と融合させたバーチャル会場でも同展示を開催。せとうち西国街道を歩くというコンセプトで、瀬戸内エリアの西国街道沿いの歴史や名所、企業やアーティストなどもご紹介し、バーチャル会場内でセミナーやイベントも開催しています。

帝京大学が中心となって、日仏を中心とする産学官の活力を結び付けた展示をご覧になれます。

（リアル空間：帝京大学総合博物館展示）



（バーチャル空間：メイン展示会場）

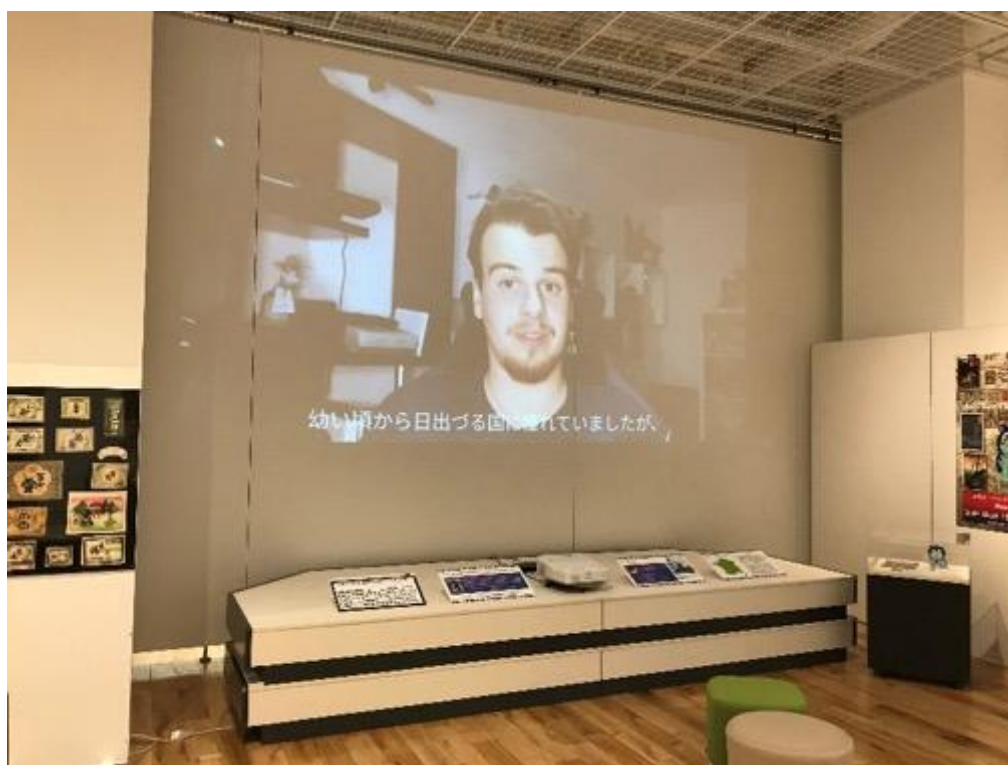


1 : 「せとうち西国街道を歩く」をテーマに西国街道の世界観を体験

吉岡教授とゼミ学生が、京都から西国（下関、九州まで）へ至る江戸時代の重要な幹線道路であった「西国街道」について、広島・岡山・山口県の各自治体、企業のほか、フランスの大学等、産学官連携により、ゼミ研究成果（Web、活動実績等）を紹介する展示です。この展示を通して、新型コロナウイルス感染症対策の中、大学生活を制限される現在において、いかにしてリモートを活用し、せとうちの西国街道をテーマに産学官連携して教員・学生が学び続けるかの指針となることをめざします。

・企画展の特徴

- (1) 「せとうち西国街道」の過去、現在、未来の切り口であること。
これで、広島・岡山・山口県の各自治体、企業等の参画による国内の道を構築しました。
- (2) 帝京大学が組み上げたリアル展示（総合博物館）と、（株）SYSTEM JOURNEY の総監督の下、作り上げたバーチャル展示（バーチャル・ミュージアム：3D、VR、AR、Web、メタバース等）の融合をめざしたこと。これで、世界につながる道を構築しました。
- (3) 産学官連携により、幅広い「知」の集積をめざしたこと。
- (4) デジタル技術を通して、海外の大学（フランスのトゥーロン大学、フランス国立工芸院等）とコラボしたこと。日本の外からの視点や、コロナ禍で大学生活を制限される現在において、いかにして、デジタル技術を活用し、教員・学生が学び続けるかの指針となることをめざしました。
- (5) 日仏の学生が、日本の伝統文化の継承やアニメ等、今の日本文化の重要性を再認識したこと。



2：江戸時代から現代まで時代をかけめぐる展示構成

「せとうち西国街道」の展示は、過去、現在、未来を切り口としており、「過去」は、江戸時代を中心としながら、西国街道の歴史的価値を紹介します。吉岡教授のコレクションのほか、広島城、郷土資料館等、秘蔵のコレクションを借用し展示紹介します。

「現在」は、せとうち西国街道の資料・写真から、学生が作成した西国街道の今を、QRコードを通して楽しめます。「未来」は、デジタルせとうち西国街道や産学官連携ゾーンから楽しめます。

(広島城、広島市郷土資料館所蔵のお宝＜複製＞がリアル展示)

(歌川広重、大正の広重と言われた吉田初三郎作品＜複製＞も展示)



3：広島のみちなか西国街道を楽しく学ぼう！

広島城周辺の西国街道では、みちなか西国街道推進協議会の活動や、ひろしま西国街道ブランドの紹介、城下町ひろしまへタイムスリップして楽しく学べるコーナーを用意しています。広島城所蔵の広島市指定重要有形文化財である広島城下絵屏風や、江戸時代から続く老舗が記載された広島市郷土資料館所蔵の広島諸商仕入買物案内記並二名所しらべなど、産学官連携の成果で、数々の貴重なお宝画像も見ることができます。フランスの大学の研究成果も紹介しています。



4：西国街道沿いの現在の飲食店と第1次産業とのスイーツプロジェクト！

帝京大学吉岡研究室と西国街道沿いの1～3次産業の企業の方々が、地域発のスイーツをテーマに取り組むコラボレーションプロジェクトです。西国街道沿いで収穫される農産物を用いて、スイーツとして開発・販売し、地域創生をめざすコーナーです。まさに、大学が触媒となって、地方から東京へ、そして世界へと、農業の6次産業化の取り組みを紹介します。



5：会場からバーチャル吉岡研究室へワープ！

バーチャル帝京大学吉岡研究室では、活動内容や研究内容を紹介します。東京、フランスを含め、国内外の研究報告や、研究交流などが行われます。新型コロナウイルス感染症対策の中で大学生活を制限される現在においてもリモートを活用し、せとうち西国街道をテーマに産学官連携して教員・学生が学び続ける一つの成果です。



6：西国街道沿いにある企業活動やアート作品もご紹介！

江戸時代、安芸と備後の一部を統治した浅野藩により、铸铁铸物の産業は大きく成長しました。現代の西国街道沿いでも鍛冶屋・アーティストとして活躍する岡本祐季さん（広島県廿日市市）の作品のほか、西国街道沿いでは多くの日本酒の酒蔵が発展していきました。「酒票」と呼ばれる日本酒のラベルが持つ美しさに魅せられ、収集された石田信夫氏のコレクションから、山口県から岡山県までの西国街道沿いの酒蔵のラベルデザインなどを通して、その歴史の一遍を、見て、感じることができます。



7：岡山・矢掛町の妖怪も AR で登場！

江戸時代、参勤交代で往来する諸大名の宿場町として繁栄した西国街道の矢掛宿。参勤交代で往来する大名や公家、幕府の役人などが宿泊した本陣と、その従者たちが宿泊した脇本陣の両方が国指定重要文化財として保存されているのは、全国でも『矢掛宿』しかありません。矢掛町のある岡山県小田郡では、犬の姿をした妖怪すねこずりが街道に現れる昔からの言い伝えがあります。本展示では、渡邊真氏が制作された、普段は AR でしか現れない AR すねこずりも登場します！是非お楽しみに。

渡邊真氏所蔵 歌川広重の「六十余州名所図会」（美作、備前、備中＜複製＞）も展示します。



■リアル展示 開催概要

イベント名：せとうち西国街道展 産学官連携プロジェクト展示

会 期：2022 年 10 月 15 日(土)～11 月 12 日(土)

会 場：帝京大学総合博物館

(東京都八王子市大塚 359 帝京大学八王子キャンパス ソラティオスクエア地下 1 階)

アクセス：京王線 高幡不動駅・聖蹟桜ヶ丘駅・多摩センター駅から京王バス

「帝京大学構内」行きに乗車し終点で下車。

開館時間：9:00～17:00 (最終入館 16:30)

閉 館 日：日曜日、祝日、注：臨時開館日はホームページ、Twitter でご確認ください。

入 館 料：無料

主 催：帝京大学経済学部国際経済学科吉岡孝昭ゼミ

企画構成：吉岡孝昭 (経済学部国際経済学科教授)

バーチャル会場総監督：(株)SYSTEM JOURNEY

バーチャル展示会場については、開催時にライン公式アカウントから配信。アプリではなく、WEB
ブラウザからスマートフォンやパソコン、VR ゴーグルで 24 時間ご入場できます。

*なお、バーチャル展示会場の映像や画像は、ニュースや番組、紙面等でご利用になれます。

帝京大学経済学部吉岡研究室・吉岡孝昭教授

せとうち西国街道展：産学官連携プロジェクト展示

協 力：

岡山県矢掛町、広島県広島市、広島県広島市中区役所、広島県三原市、山口県山口市、広島城、広島市郷土資料館、三原市歴史民俗資料館、西国街道・本町地区まちづくり協議会、まちなか西国街道推進協議会、アクト中食株式会社、cafe bar NICO、喫茶さえき、株式会社尾道ファーム、株式会社 SYSTEM JOURNEY、株式会社田頭茶店、格式会社椿き家、株式会社西井製作所、合同会社平本商店、瀬戸内醸造所、手打ちそば山菜料理わらべ、矢掛放送株式会社、UNIVERSITÉ De TOULON、National Conservatory of Arts and Crafts

阿川真由氏、石田信夫氏、岡本祐季氏、折笠廣司氏、Olivia Papini (オリビア・パピーニ) 氏、栗原正樹氏、栗原正宗氏、眞田玄氏、高山正氏、高山尚也氏、武村達也氏、築島渉氏、平岩宏隆氏、平岩由紀雄氏、藤ひさし氏、本田美和子氏、前野やよい氏、南島栄治氏、山縣紀子氏、山本一隆氏、和田直子氏、渡邊真氏

【本件に関するお問い合わせ先】

帝京大学総合博物館

住所：〒192-0395 東京都八王子市大塚 359

TEL：042-678-3675

E-mail：museum@teikyo-u.ac.jp

ホームページ：http://teikyo.jp/museum/

帝京大学経済学部国際経済学科吉岡研究室 吉岡孝昭

住所：〒192-0395 東京都八王子市大塚 359

E-mail：tyoshioka@main.teikyo-u.ac.jp

URL：https://www.e-campus.gr.jp/staffinfo/public/staff/detail/3052/17

https://www.teikyo-u.ac.jp/faculties/economy_d/i_economy/research

せとうち西国街道ライン公式アカウント：https://lin.ee/HcKj7oa

